



青き風

CHANGE CHALLENGE CHANGE

石巻市立石巻中学校だより

文責：山内

—石中心得—

自主 自律 品位

第 19 号

R5. 10. 30



感動を巻き起こした合唱コンクール



10月19日(木)に校内合唱コンクールを開催しました。今年度はマルホンまきあーとテラスを会場にするという初の試みでしたので、子どもたちが緊張し過ぎなければいいなあと心配していましたが、杞憂でした。どの学級も、みな心をひとつにして、きれいなハーモニーを響かせました。校長が開会の挨拶で、「合唱コンクールは学級紹介だ」と例えましたが、どの学級の子どもたちもすばらしい“学級紹介”だったと思います。結果として賞を受賞した学級もしなかった学級もありますが、子どもたちの心の成長が感じられた、石巻中学校らしい合唱コンクールでした。



〈1-1〉



〈1-2〉



〈1-3〉



〈2-1〉



〈2-2〉



〈2-3〉



〈3-1〉



〈3-2〉



〈3-3〉

○金賞……1年3組、2年3組、3年1組

○指揮者賞

阿部巧弥くん(1-2)

川上 奏さん(2-3)

佐野陽姫さん(3-3)

○伴奏者賞

弓田美空さん(1-2)

阿部紗睦さん(2-1)

山田波花さん(3-3)



審査委員長としてお招きしました桃生中学校の和泉千佳子校長先生(宮城県吹奏楽連盟副会長)から「毎年どんどんすばらしくなっていますね。3年生のレベルは相当高いです。特に四部合唱の『大地讃頌』に挑戦する学校が今ほとんどない中で、特筆に値します。1年生、2年生の来年もとても楽しみになりました。」というお褒めの言葉をいただきました。

また、おいでくださいましたご来賓の皆様や保護者の皆様からも、「感動しました」「すばらしい合唱でした」というお言葉をたくさんいただきました。この言葉を励みにし、これからも教育活動に邁進していきたいと思えます。石中生の心を感じ取っていただき、誠にありがとうございました。

群鷗祭大成功！！

10月24日(火)に前日祭、25日(水)に群鷗祭を行いました。「Let's enjoy ～戻らない今を全力で～」のテーマを掲げて、子どもたちはそれぞれの役割をしっかりと果たし、まさに“戻らない今を全力で”楽しんだ「文化の秋」となりました。子どもたちの“心のアルバム”にまたページがひとつ加わりました。

ご来校くださいましたご来賓の皆様並びにご家庭の皆様にご心より感謝と御礼を申し上げます。

〈ダンスチーム〉



どのグループもまとまりと躍動感があってキレッキレでした。

〈ピタゴラスイッチチーム〉



なんだこりゃ…って感じが魅力。映像では自然に歓声が…。

〈映画制作チーム〉



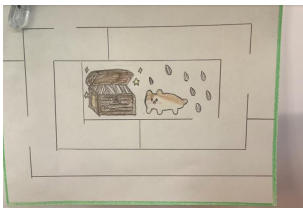
作り込みましたね。このチームから将来の映画監督が…。

〈ハモネプチーム〉



気持ちよく聞けました。やっぱり歌があるといいですね。

〈パラパラ映像チーム〉



苦労が想像できました。動画でお見せできないのが残念です。

〈お笑いチーム〉



おもしろいの一度聞いたネタだったのがもったいない。

〈フラダンスチーム〉



斬新。フラダンスを発表する中学校はそうそうないです。

〈ミュージカル〉



中学校の文化祭レベルを超えた質の高さだったと思います。

〈吹奏楽部のコンサート〉



演奏だけでなくパフォーマンス満載の楽しい時間でした。

〈田代島獅子舞〉



伝統文化の継承。短時間でよくここまで仕上げました。

〈総合文化部の展示〉



この大作以外の作品もすばらしいものばかりでした。

〈理科の自由研究〉



大人には思いつかない発想の研究がたくさんありました。

〈ポプラ・かもめ学級の制作展示〉



丁寧に制作した絵画や乗り物の写真など、力作ぞろいでした。

〈ものづくり作品展示〉



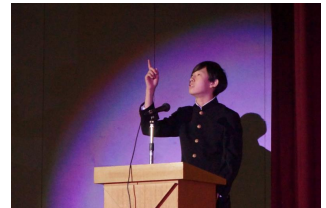
気になるのは、この小屋やブランコは今後いずこに…。

〈書の世界〉



水墨画に挑戦したのものもありました。書の世界は奥が深い。

〈おにぎり大使、広島派遣、国語弁論、英語暗唱・弁論〉



研修成果も弁論も、すばらしい内容でした。

「自分たちの手で創り上げる群鷗祭」にすべく、実行委員、総合演出の生徒たちを中心に企画し、運営を通して、子どもたちはたくさんの心の汗をかいたことと思います。